

リニモ沿線地域づくり構想に対する県民からの意見募集結果

1. 募集期間 平成21年2月2日(月)～平成21年3月2日(月)

2. 提出された意見 10人、19件

3. 応募の状況

(1) 提出方法

郵便	ファクシミリ	電子メール	合計
6	3	1	10

(2) 性別

男性	女性	合計
10	0	10

(3) 年代別

～20代	30代	40代	50代	60代	70代～	合計
0	0	0	3	3	4	10

(4) 地域別

名古屋	尾張	海部	知多	西三河	東三河	合計
0	4	0	0	6	0	10

(5) 職業別

会社員	無職	不明	合計
3	6	1	10

4. 意見の概要と県の考え方

(全般)

番号	意見の概要	県の考え方
1	今回の意見募集は街づくりに市民の意見が「構想」に反映できるもので、まさに県及び市町と市民の協働の第一歩といえるもので大賛成。	今後も、地域の皆様のご意見も伺いながら、市町等とも連携し、計画的なまちづくりを進めていきたいと考えております。
2	リニモ沿線概況図で、瀬戸線沿線は殆ど市街化区域となっているが、リニモ沿線は、名古屋市域とその隣接を除いてゼロである。豊田線沿線も市街化区域が殆どない。都市計画の極端な片寄りだと思う。その意味で、今回リニモ沿線を面として市街化区域とする構想は良いと思う。 農地が減少するのは、施設農業を展開することでカバーできると思うし、緑が減るということは、現在の山林は放置されているので、開発の方法を工夫することで緑の多い、CO2の吸収力を低下させない街づくりは可能だと思う。	ご意見も参考に、それぞれの駅ごとの環境や条件に応じて、リニモの駅を中心にまちづくりを進めていきたいと考えております。
3	リニモそのものが、いつまで存続できるかわからないと疑う。自治体財政の困窮は長らく続く見通しで、リニモの赤字が累積すれば、桃花台線のように廃止となることも考えられなくはない。リニモあってこそその沿線地域づくり構想であり、リニモに展望が開けないのに、どうやって構想が実現できるのか。まず、リニモの存続できることを明確にすべきではないか。	リニモは尾張と三河を結ぶ重要な交通機関であるため、今後、必要な経営支援により、リニモの経営安定化を図ってまいりたいと考えております。また、中長期的には沿線開発を進め、定住や交流により、着実な利用者増に努めつつ、地域の発展の基盤として最大限活用を図ってまいります。
4	構想による事業が始まれば、リニモを存続させなければならない。リニモ延命のための構想ではないかとさえ、勘ぐりたくなるほど、現実感の薄い構想に見える。	この地域は、多数の大学・研究機関が立地し、また、良好な環境を背景とする住宅開発の進捗など、極めて発展の可能性の高い地域であります。 このため、地域を結ぶリニモを活用した新たなまちづくりを積極的に進めていきたいと考えております。

(構想の対象地域全体)

番号	意見の概要	県の考え方
5	市街化区域がある「古戦場」駅より以東、八草駅までの4駅（芸大通駅、公園西駅、愛・地球博記念公園駅、陶磁資料館南駅）周辺は自然環境を極力残し、宅地化は最小限にとどめる。	この構想の基本的考え方としては、環境負荷の低い公共交通であるリニモを積極的に活用し、長久手古戦場駅から東側の各駅を中心に、徒歩圏である半径概ね1キロメートル圏について、駅ごとの環境や条件に応じ、住宅や利便施設などの立地を促進し、背後の豊かな自然と調和したコンパクトにまとまったまちづくりを進めていきたいと考えております。
6	八草までの各駅周辺には公営団地を皮切りとして建設し、民間の追随を促してはどうか。	リニモの駅を中心に民間活力を活かしつつ、計画的なまちづくりを進めてまいります。
7	現在以上に文教都市として、大学を誘致する。（愛知県立大学は極めて便利である。）	大学を活用したまちづくりは重要な視点ですので、今後の参考にさせていただきます。
8	高齢化が進む中で、歩いて5分くらいまでのところへ年金で払っていけるくらいの賃料の老人ホームを公営で多数建てる。これは時代の趨勢であり、民間も必ずそのニーズを嗅ぎ取り追随してくると思う。	人々が集う駅周辺には、日常生活における利便施設や公共公益施設を配置し、徒歩圏内で、自動車に過度に頼らないコンパクトなまちづくりを進めていきたいと考えております。 ご意見につきましては、そのような機能の一つとして参考にさせていただきます。
9	リニモを中心に愛知医科大学、国立名古屋東病院、折戸病院等があり、これらの検査機能と街医者、保健センターを結んだIT医療システムを構築し、市民が遠い名大病院、名市大病院へいかなくても良い医療の”地産地消”区域としてはどうかと考える。	まちづくりを進める上で、保健医療体制の整備は重要な視点であると考えています。医療機関等へのアクセス強化を含めて、今後の地域づくりの参考とさせていただきます。

番号	意見の概要	県の考え方
10	<p>大学が多いので、地域の中高年の学習市場を形成し、知的な居住地域づくりに役立ててはどうかと思う。</p>	<p>沿線地域内外の大学では、すでに市民講座や大学開放など、様々な地域貢献活動を展開していますが、本構想でも、これらの活動のさらなる充実を目指しています。</p> <p>ご意見につきましては、中高年に限らず幅広い世代の方が学びやすい学習環境の形成に向けての参考とさせていただきます。</p>
11	<p>大学の都心回帰が見られる今日、大学の新たな誘致は難しい。構想に謳う研究機関が実現したとしても、それだけで愛知・中部をリードするほどの繁栄は期待できない。したがって、その波及効果である交通需要も、人口増加も余り期待できない。</p>	<p>この地域は、すでに多くの大学、研究機関が立地しており、今後、陶磁資料館南駅の北側で「知の拠点」の整備も進められていきます。これらの学術研究施設が地域内外の施設と連携することによって、「愛知の新たな飛躍をリードする研究学園地区」を目指していきます。</p>
12	<p>たとえ住宅開発をしたとしても、それがリニモに結びつくのか。リニモよりも地下鉄へ接続するバスを期待するに違いない。これに大きく期待するのでは、将来人口の設定は絵に描いた餅になる恐れが大きく、あとに構想だけが残ることに成りかねない。</p>	<p>リニモ駅周辺の住宅地整備だけでなく、周辺地域からの移動も円滑にするため、駅に乗り入れるバスの充実、パーク・アンド・ライド駐車場の整備などを図っていくこととしています。また、沿線施設の一層の魅力向上やイベントの開催なども併せて進めてまいります。</p>

(各駅周辺のあり方)

番号	意見の概要	県の考え方
13	<p>八草駅は思い切って都市化を図り、大幅に市街化区域を増やして区画整理組合を作り、宅地整備をするなど八草駅周辺の開発に力点を置けばわけなく解決すると思う。また、八草駅前を、銀行、商店、公共施設などがある繁華街にし、多くの人が八草に住宅を建てて住もうとする気持ちにさせる。その場合必要なのは十分な、大き過ぎるくらいの駐車場用地を確保することである。</p>	<p>八草駅周辺は市街化区域であるため、良好な住宅地の形成や、公共交通の結節点という地区特性を活かし、駅前には商業・公共公益施設等の都市機能を誘導することなど、リニモ沿線の東の拠点にふさわしい市街地形成を図っていきたいと考えております。</p> <p>また、パーク・アンド・ライド駐車場についても整備・充実を図っていく予定です。そのような方向性のもと、ご意見を踏まえて第3章2.(6)八草駅周辺の【駅の将来像】で都市整備に関する記載を充実させました。</p>
14	<p>八草駅周辺は、周りに既存住宅があり開発し難いため、例えば、陶磁器資料館南駅の南側において、新たな市街地整備を行ってはどうか。</p>	<p>八草地区のまちづくりは、豊田市において、地元まちづくり組織と共働により八草駅周辺の市街化区域を中心として、市街地整備に向けた検討が進められております。今後も地域の皆様のご意見を伺いながら、八草駅周辺の市街地整備を進めていく予定です。</p>
15	<p>五色園から北新町、口論義運動公園を経て、長久手古戦場駅までのラインを中心にした区域は住宅地域とし、この機会に交通不便で苦しんでいる北新町や五色園をこの開発区域に加えては如何かと思う。</p>	<p>日進市域におきましては、北新地区での市街地整備の誘導や、リニモ駅へのアクセス強化等を構想に位置づけておりますが、ご意見を踏まえ、「第3章2.(1)長久手古戦場駅周辺の【課題】」及び「第5章1.長久手古戦場駅周辺の土地利用の方向性」に駅へのアクセス強化やそれに向けた施設整備の記述を加えました。</p>

番号	意見の概要	県の考え方
16	<p>県農業試験場を中心とした日進市側の区域は、レタス、トマト、イチゴ等の農業区域とし、県農業試験場をインキュベーターとして農業企業を起業させ、名古屋市、日進市の安心安全な地産地消に役立ててはどうかと思う。</p>	<p>リニモ沿線地域において、県農業総合試験場も活用しつつ、都市近郊にふさわしい地産地消の推進等を図っていきたいと考えています。</p>
17	<p>愛・地球博記念公園を「ジブリの森中部版」として、本家「ジブリの森美術館」に劣らないものがあつたなら、名古屋からも子連れの親達がりニモに乗って行くとの声がある。県にとっては、貸地代や税収になり一石二鳥である。車以外のリニモ客増大の早道になるのでは。</p>	<p>本構想でも、愛・地球博記念公園の集客力の充実強化を図っていくこととしています。ご意見については、今後の参考にさせていただきます。</p>

(その他)

番号	意見の概要	県の考え方
18	リニモ乗車料金を時限的（3年間くらい）地下鉄並みに下げる。	リニモを運営する愛知高速交通株式会社の営業に関するご意見として、会社へお伝えしてまいります。
19	乗車券の発行を地下鉄藤ヶ丘駅から共通とし、その都度買い直しをしなくてもよくする。これらの結果、豊田のデパート（愛知環状鉄道利用）へ行く人や、長久手の商業施設へ行く人、星ヶ丘や栄のデパートや名古屋駅へ行く人などリニモ利用者は確実に増えると思う。	リニモを運営する愛知高速交通株式会社の営業に関するご意見として、会社へお伝えしてまいります。なお、地下鉄とリニモにおいて共通に使用できる乗車券といたしましては、トランパスの乗車券があります。

※「意見の概要」欄について、同趣旨の意見は事務局により1件としてまとめさせていただきました。